



# 軍事費増やすより暮らしを守って!

## 櫻井市議:夕張高校魅力化を問う

9月7日～21日まで第3回定例市議会が開催され、櫻井市議は4件7点について質問しました。前号に続き質疑・答弁の後半部分の概要をお伝えします。



### ■地域みらい留学について

**櫻井** 夕張高校で地域みらい留学制度を活用した市外生徒の募集を開始したが、下宿の家賃や部屋の形態などがホームページに掲載されていない。地域みらい留学を希望する生徒に、夕張高校を選んでもらうための具体策について伺う。

**市長** 現在、既存の施設を活用した下宿運営など受入体制の整備、調整を進め、市外生徒へのPRを強化中。7月及び8月にはオンライン説明会で20名以上の視聴がある。今後については少しでも多くの方に夕張高校を選択していただけるよう、引き続きあらゆる機会を捉えて丁寧な対応を心がけていく。

### ■クラウドファンディングについて

**櫻井** 夕張高校魅力化プロジェクトのためのクラウドファンディングによる寄附を令和4年度は取り崩していない理由を伺う。

**市長** クラウドファンディングについては平成29年度に実施し、約2300万円のご寄附をいただいたところで、現在約1600万円の残額となっている。財源として一部過疎対策事業債の活用が見込まれたためクラウドファンディングによる寄附の取り崩しは行わなかったもの。

### ■海外短期留学について

**櫻井** 夕張高校での海外短期留学の実施において安全面の課題や来年度に向けた対策について伺う。

**市長** 今年度4年ぶりに生徒5名の派遣を実施し報告会も10月に予定。今後も生徒や関係者の意見を聞き高校と情報共有し、課題の検証と対応の検討を行っていく。

**櫻井** 生徒数が少なくなる中で派遣人数を限定するのではなく修学旅行の行き先を海外にするなど全員が経験できるようにするお考えはないのか伺う。

**市長** 修学旅行の行き先については高校の判断となる。市として参加生徒や高校を含めた関係者の様々なご意見をお聞きし限られた予算の中で生徒にとってより良い形となるよう事業の改善に取り組んでいく。

9月18日、1市4町の会主催のトラックキャラバンが実施されました。

南幌町農協ストア前から始まったキャラバンでは、南幌の住民の山根さんから「南幌町議会でも、核兵器禁止条約に批准する意見書採択!」

核兵器禁止条約に批准する意見書が可決されました。と報告があり、会場から拍手



### トラックキャラバン 1市4町でアピール

手が起こり  
ました。

「自衛隊違憲」の唯一の判決  
長沼ナイキ訴訟から50年!

次の長沼では、蕨田共産党町議から、自衛隊を違憲とした唯一の判決である「長沼ナイキ基地訴訟」の札幌地裁判決から50年を迎えた長沼違憲訴訟の話がありました。

由仁では、大竹元

由仁町議が挨拶し、栗山では、重山党町議が訴えました。

### 政治の流れを変えるため 市民と野党の共闘を!

社会民主党からは、道連幹事長の浅野隆雄さんが、5つのすべての町で「今の政治を変えるため、市



蕨田党長沼町議



(櫻井市議の訴えは2面に)

民と野党の共闘をさらに進めていきましよう。」と力強く呼びかけました。

岩見沢からも南空知憲法共同センターのメンバーが参加し、共同代表の細野悦子さんが挨拶しました。

櫻井市議と「明日の平和をつくりだす夕張の会」の熊谷泰昌

さんが、「政治の流れを変えるには、立憲野党の立憲民主党・日本共産党・社会民主党の国会議員の議席を増やし、圧倒的多数の自民党の議席を減らすことから始めます。あきらめずに頑張りましょう」と訴えました。



# 個人情報・命が脅かされるマイナカード 「健康保険証の存続を」の声をあげよう！

櫻井あき党市議は、人から見られたり、コープサツポロ夕張店前で次のように訴えました。  
：みなさんはマイナンバーカードについてどのようにお考えでしょうか？  
世論調査では7割以上の国民が保険証の廃止を「延期」または「撤回」すべきだと答えています。本人ではない銀行口座の登録が13万年金の情報を他



他人の住民票が交付されるなどの他、問題なのは、保険証や医療情報が別人にひもづけられているケースです。間違った薬を投与しかねない、命に関わる問題です。保険証さえあれば起こるはずのない問題に、患者や医療機関、国民一人ひとりが戸惑っています。大切なのは国民の個人情報を守られ、自由に選択でき、誰もが安心して使えることです。

今、政治的な立場を超えて『保険証の存続を！』の声を一緒に上げていこうではありませんか？  
当日、「マイナカードにより健康保険証が廃止」になることについての、シール投票を実施し、住民の意見を聞きました。賛成4名、「どちらともいえない」3名、反対が30名でした。

## くずさんの 夕張歴史散歩 (199)

### 炭鉱の日々のくらし ③

#### 通称ボーと呼ばれたサイレン

炭鉱の日々と題したこの項の第1回に、炭鉱地域で鳴らされるサイレンについて紹介しました。そして「朝の6時、昼の12時と午後3時と1日3回全山に鳴り響きます。」と書きました。しかしこの3回の時間には、調べてみると人によって記憶に違いがありました。

朝の6時でなく7時という人、いや6時半という人、しかし1979年(昭和54)に発行された「夕張風物抄」の中で小林政雄さん\*は、「起きる用意、出かける用意、仕事始め、仕事休め、正午の時報、仕事にかかれ、仕事・寝る時間と実に小刻みでにぎやかである」と述べています。当時は夜の9時にも鳴り響いたようです。

こう見ると、会社の都合でサイレンを響かせ、その時代時代で変化したようです。

炭鉱が消滅してから、高々40〜50年の間に記憶は薄れていくものと思いい、記録の大事さを感じます。もともと、これから危険な炭鉱労働に急かれ、追いやられるようなボーなんか忘れたい思いの方が強いのもかもしれません。

#### 夕張にも残る正午のサイレン

炭鉱が無くなった現在でもその名残か、正午には消防署のサイレンが鳴り響きます。

他から夕張を訪れる方々は、「すわ火事」と、驚くと言います。地方によっては夕方になると、「夕焼け小焼けで日が暮れて……」と遊びほうける子どもたちに帰宅を促しますが、時を告げるのにサイレンは、野暮でしょう。

夕張消防署に聞いてみました。「器具点検を兼ねて、消防団のある地区で正午に鳴らしている。道内でも、いくつか鳴らしているところが他にもある」との返事でした。

\* 永年北炭の職員として勤務し、かたわら画家としても著名



岩淵 友「国会かけある記」  
参議院議員

## 岩 淵 友

### インボイス撤回、消費税減税こそ

10月1日からインボイス制度が強行されました。断固抗議するとともに、撤回に向けて引き続きみなさんと力を合わせていきたいと思えます。

中止を求めた声は、その中身が知られるにつれ、急速に広がりました。フリーランスの方々が立ち上げた「STOP！インボイス」が呼びかけたネット署名は54万筆を超え、ネット署名としては過去最多となりました。

9月25日に行われた官邸前行動は怒りと熱気であふれました。「岸田首相に署名を直接手渡したい」と交渉を続けてきたけれど、手渡しも、議員事務所への訪問も断られた。自民党議員から『署名をもつと集めてこい』『大きな集会をやってみろ』と言われすべてこたえてきた。今度は総理が声をきく番だ』という主催者あいさつはその通りだと思えました。

署名の「受け取り拒否」に批判が広がり、ついに岸田首相の国会事務所が署名を受け取ることにになりました。対応はひどすぎますが、「受け取らざるを得なくなった」ということだと思えます。

消費税を減税すればインボイスは必要ありません。先日、消費税廃止各界連のみなさんで行った宣伝では、準備中から「署名したい」と列ができました。

くらしの大変さは深刻です。世界では105の国が消費税減税を決断しています。来たるべき総選挙では国民のくらしそっちのけの岸田自公政権に審判を下して、くらしに希望が持てる政治の実現を。私も力を尽くします。